

第 1 回男女共同参画審議会時の質問に対する回答

第 2 次霧島市男女共同参画計画ページ	No.	項目	担当課	現状値		目標値	
				数値	年度	数値	年度
P58	8	創業相談件数 (霧島市創業支援センター※1)	商工振興課	42件	2016 (H28)	60件	2022

※1 霧島市創業支援センター
霧島市商工振興課を本部とする創業希望者に対する相談窓口

Q 42件という件数が少ないように感じるが、次の3点についてお尋ねしたい。
①男女の割合は？
②広報はどのようにしているか？
③「女性が就業しやすい環境設備」としてどのようなことをされていますか？

A 42件は、霧島市創業支援センター（霧島市商工振興課内）へ相談した件数です。（霧島商工会議所、霧島市商工会へ相談したものは含まれておりません。）

① 霧島市創業支援センター H28年度：42件（男性28件、女性14件）

② 霧島市では、創業希望者の掘り起しや、商工業者の持続的な経営安定及び経営基盤の強化を図るため、各段階に応じた支援を行っております。広報の状況としては、各支援策についてチラシを作成し、周知を図るとともに、霧島商工会議所や霧島市商工会が実施する創業セミナーをより多くの方に受講いただけるよう、広報誌への掲載や自治会への班回覧を行っております。

③ 市では、鹿児島労働局と平成28年3月16日に「霧島市雇用対策協定」を締結しました。この協定に基づき、市、労働局及び国分公共職業安定所は「霧島市雇用対策協定に基づく事業計画」をまとめ、本事業計画における雇用施策の1つに「女性に対する雇用対策の推進」を掲げて取り組みを進めております。

具体的には、ハローワーク国分内にマザーズコーナー※2が今年7月に設置されました。また、児童扶養手当現況届け時に、ハローワークの出張窓口を設ける等の連携をし、子育てをしながら就職を希望する者に対する就職支援等を行っております。

※2 マザーズコーナー

子育てをしながら就職を希望している方が、子ども連れでも来所しやすい環境を整えた、就職に関する情報の提供などの個々の希望やニーズに応じたきめ細やかな就職支援を行う施設

第1回男女共同参画審議会時の質問に対する回答

第2次 霧島市 男女共 同参画 計画 ページ	No.	項目	担当課	現状値		目標値	
				数値	年度	数値	年度
P59	15	子宮がん検診受診率 (20歳～69歳)	健康増進課	26.2%	2016 (H28)	31.2%	2021
	16	乳がん検診受診率 (40歳～69歳)	健康増進課	33.0%	2016 (H28)	38.0%	2021

Q1 近年、子宮がんや乳がんになる方が増えて、20代、30代の若年層も増えていると思います。「子宮がん検診受診率」は「20歳～69歳」で目標値を定めているが、乳がんは「40歳～69歳」となっていますが、なぜですか？

A1 厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の中で、子宮頸がん検診は20歳以上、乳がん検診は40歳以上と定められているためです。

Q2 若年層向けの検診受診を促す取組はどのようなことをしていますか。

A2 市広報誌やホームページ等での周知をしています。
女性がん検診は平成29年度から完全予約制とし、待ち時間を解消することで、子育てや仕事で時間がとれない若い市民が受診しやすい体制としたため、受診者が増加しております。20歳代・30歳代の女性も希望があれば、乳房の超音波検査をオプションで受診できるように体制を構築しました。（若い女性の乳房は乳腺が発達しているため超音波検査が有効です。）